

# 講義ノートの実例

## 10、アクティウムの海戦——「ローマの平和」へ

〇〇年〇〇月〇〇日

コメント [1]: 黒板の表題を写す。

コメント [2]: 日付を入れる

### はじめに

アクティウムの海戦とは？——プ①

コメント [3]: 見出しはあとで整理して付ける。そのためにも行間はたっぷり。

クレオパトラ7世=プ④

コメント [4]: プリント①参照の略

※パスカルの言葉 (プ②) 「クレオパトラの鼻、それがもう少し低かったら (短かったら)、地球の全表面は変わっていただろう」

コメント [5]: 脱線、逸話

歴史における偶然?

コメント [6]: 先生が言ったこともメモ

カルタゴ滅亡⇒カエサルのガリア征服⇒アクティウム (プ③)

コメント [7]: 先生が重要と言った。下線

ローマの進出とクレオパトラの対応

コメント [8]: 授業のポイントを囲って明示

※クは美人か? (プ⑤)。プルタルコスという言葉 (プ⑧) ——??

コメント [9]: クレオパトラの略

コメント [10]: 疑問点、あとで調べる

### 1、前1Cのローマとエジプト

#### ①ローマ

コメント [11]: Cは世紀 (century) の略

「内乱の1世紀」=共和派 (元老院) 対有力將軍 + 將軍同士の争い

コメント [12]: 箇条書きには番号を

前60年第1回3頭政治

コメント [13]: 記号を工夫する

カエサル (先週)、ポンペイウス、クラッスス (スパルタクスの授業)

#### 征服活動

(1)東部=ヘレニズム世界——旧アレクサンドロス帝国

シリア王国 (セレウコス朝) ⇒前64年ローマ領=ポンペイウス

残ったのはエジプト (プトレマイオス王朝)

(2)西部=カエサルのガリア征服

※なぜ前1世紀のローマ＝内乱＋対外征服??

②エジプト王国 (プ⑦)

穀倉地帯＝豊かな経済＋ヘレニズム文化 (都アレクサンドリア)

内紛が続く⇒ローマに征服される ⇔ 前1世紀のローマ (内乱＋領土拡大)

前80年、プトレマイオス11世即位＝ローマの将軍スラの支援 ⇒市民の反感、プトレマイオス11世殺害。

⇒プトレマイオス12世 (80～51年) 即位 (ローマの許可なし)。プ⑧系図＝㉞の父、「笛吹き王」

65年、プトレマイオス11世の遺言状の公開。「王国をローマに譲る」

⇒クラッススと㉞のエジプト征服計画 ⇔ 元老院の共和派

⇒㉞はガリアの征服へ

59年、プトレマイオス12世はカエサルに金を送り、王位を認めてもらう。キプロス島も譲る

⇒㉞で反乱、58年プトレマイオス12世ローマに亡命。プ⑥。娘㉞ (11歳) も同行。

55年、(プ⑥) ローマの援助でプトレマイオス12世復位。＝アントニウス＋㉞

以下略——同じような要領でノートをとってゆきましょう。

コメント [14]: エジプト王国の歴史はプリン  
ト⑥の年表参照ということ。

コメント [15]: ⇔はローマは違ったの意味

コメント [16]: その結果、反感をかかったの意  
味

コメント [17]: わかるギリギリまで略す。プ  
ただだと、プリントと区別しにくい。

コメント [18]: 遺言状を根拠に征服計画

コメント [19]: 征服計画に元老院が反対

コメント [20]: 余裕があれば、文章で。

コメント [21]: ㉞でエジプト